

かながわ異グ連ニュース

神奈川新産学公交流の中核サロン“よこはま”の柿落とし！

芝 忠

いよいよ「横浜サロン」(神奈川新産学公交流サロン・よこはま)がスタートします。すでに川崎地域(かわさき経済人ネットワークサロン)・横須賀地域(三浦半島経済人サロン)がスタートしていますが、両地域に負けない企画で進めるつもりです。両地域が隔月開催に対して横浜は毎月開催とします。(社)経営開発情報機構との全面共催で開催場所は、同機構が入居している**エクセレントⅢ(横浜市中区南仲通3丁目)9F会議室**です。通常**第3木曜日(9月は22日(水)10月は14日(木)、以降第3木曜日の予定)**と固定したいと思います。

エクセレントⅢ(横浜市中区南仲通3丁目)は、異グ連事業化プロジェクトの一つである『関内地域・都市再生プロジェクト』のモデル対象ビルでもあって、空室をどのように活用可能なかの試験モデルとして「横浜サロン」を開設し、サロン運営スタッフの常駐や、サロン開設をきっかけとした新事業の創設・入居等を企てております。ビル側もそうした取り組みのモデルとしてビルの付加価値をPRする方針で、『産学公交流の人材が集まる新たな情報拠点』としての機能ビルづくりを前面に押し出すということです。

神奈川県交流サロンの中核としての位置付けですが、単にここに偏るということではなく、川崎、横須賀、横浜の3拠点がそれぞれ特色ある運営を競争的に行いながら、全国的ネットワークの要として機能させたいとするもので、様々な実験的取り組みを行いたいと思います。

『神奈川新産学公交流サロン・よこはま』の第1回目は全国的にもユニークな産学連携の取り組みをしている**岩手大学地域連携推進センター長・清水健司教授**をお招きし、柿(こけら)落としを行いたいと思います。詳細は「産学公交流サロンのコーナー」を参照され、多数ご参加頂きたいと思います。

大分県—神奈川県の交流が開始されました

芝 忠

かながわ異グ連20周年記念交流大会(4月28日)にあわせて第1回広域ネットワーク化研究会が開催された折、大分県側から個別に神奈川と地域間交流を行いたい旨の申し入れを頂きました。大分県側は「**大分県工業団体連合会**」が窓口となり、取り敢えず2年間の期間限定で行いたいというものです。交流開始にあたり、まづ「山口県と神奈川県との交流協定書」の写しを送付したところ、この内容に順ずるとの回答を頂きました。

以後、7月30日(金)には先遣隊の2名(大分県工業団体連合会参事・葛城弘明氏、同事務局長・江藤博明氏)による神奈川の企業見学(田中サッシュ工業(株)、(株)セプトワン、日本シャフト(株)の3社)及び交流の打合せ(南出議長、芝事務局長)が実施されました。また8月27日(金)には大分県の「産学官出合いの会」(110人出席)へ芝事務局長が出張参加して広域交流のPRを行いました。さらに9月15日(水)には大分県工業団体連合会の会員企業10数社が神奈川を訪問し、企業見学と交流会を行います。田中サッシュ工業(株)でのMBC(首都圏ビジネスコミュニティ)、KIK(‘85神奈川異業種交流プラザ)の交流会へ参加する形で行われる予定です。

かながわ異グ連は6月の総会にて、大分県との交流方針を承認しており、近いうちに大分訪問団を組織したいと思っています。

主要な“かながわ異グ連”のプロジェクト、及び研究会の活動報告、PR

関内地域・都市再生プロジェクト

織方BC

空きビル、空き室活用の具体化への一方向として、横浜市の方針とも関連しますが「文化&デザインビジネス活用化部会」のスタートを計画しています。産学官民連携で、文化芸術創造形「感情産業」としての、文化知財産への展開です。

なお9月13日(月)開催の全体会で部会の詳細を検討の予定です。

オールディーズ・シニア・クラブ (グループホーム研究会の立上げ)

小林BC

当クラブのミニ・クラブである「住いと街創りクラブ」(リーダー：古澤会長)が、意欲的に温めてきた構想に「グループホーム」があります。このたび、構想がまとまり研究会を立ち上げる事にし、第1回会合を9月24日(金)に開催します。メンバーは自由参加ですが、現在23名が参加し、それぞれ役割分担があつて、楽しいコミュニケーションを運営の基本方針としております。

老後を楽しく、快適に過ごすシステムとして「グループホーム」が注目されておりますが、メンバーが利用出来る理想的な施設や運営方法等を研究し、究極的には自分達で建築・入居できないかも研究する予定です。当面は見聞を広めることに努め、サンフォーレや高齢者ショートステイセンター等を訪問し、意見交換することになります。具体的なスケジュールは第1回会合で決めたいと考えております。

第46回日韓ビジネス協議会

高橋BC

第46回・日韓ビジネス協議会は8月25日(水)・神奈川テレビのスタジオ・製作現場の視察見学および暑気払い会を行いました。参加者：15名

- TVKの概要紹介およびスタジオ・製作現場見学
事業担当 内田慎一氏
- 講演「インターネット放送の将来の展望」
営業部主任 井上由加里氏

今回は**2004国際中小企業異業種交流シンポジウム**に参加することになりました。

日時：**9月30日(木)午後13:00～19:30**

場所：**TFTビル 西館2F HALL500**

会費：8,000円(交流懇親会費用を含む)

参加国：**日本、韓国、中華民国(台湾)**、以下予定として**マレーシア、タイ**等諸国

関心ある企業の参加を歓迎致します。参加時には事務局の高橋まで連絡して下さい。

TEL：045-311-0094

三浦海洋深層水を楽しむ会

八幡BC

海洋深層水を希釈散布した農法を30ヶ月実施してきた油壺の山崎農園から、三浦西瓜がPRしないのに直販に加えスーパーからも受注が殺到し、生産が間に合わないと嬉しい悲鳴が聞かされた。深層水がどのように効くのか、研究機関によるデータが必要である。

山崎農園自慢の三浦西瓜を食べながら、今までよりも甘くて、化学肥料が節約できて荒利も良いと聞きながら、三浦活性の萌芽を感じた。

この後、深層水塩を使用したイカ塩辛(三浦うらりで販売中)を試食し、ビールがあつたらと慨嘆するほどの旨みに感激した。その中で三浦の食塩を誰か作ってくれとの声が高まり、今後の検討課題となった。

独法 海洋研究開発機構の中島博士からわが国の海洋深層水の取水箇所は15箇所に達することから、全国的に共通の課題解決を目的として、**今秋には産学官民の連携によるNPO日本海洋深層水協会を横浜に設立する予定**である。当楽しむ会からの支援を期待したい旨の紹介があつた。

シフト21

有村BC

「シフト21」は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループで、業種・業態を問わない幅広い交流を目的としています。毎月第2火曜日に定例会を開催し、外部講師による講演、会員からの話題提供による議論、先進企業視察などを通じて交流と研鑽を図っています。

8月14日(火)に会員の永山恭一氏(ながやま社会保険労務士事務所所長)「社会保険料負担からの脱出」と題して、年金改革の給付と負担に関連した中小企業の対応についてお話いただきました。

10月定例会は10月12日(火)に(株)湘南びゅあ様(平塚市)の見学研修を行います。健康と安全をキーワードに畜産・加工販売と、様々な研究開発を行っている当社の経営方針や取り組みについて実際に見て学ぼうという企画です。14:00JR平塚駅集合、14:30～17:30見学会という予定です。

シフト21では企業の皆様の参加を歓迎しております。初回参加は無料です。お問合せは有村までお願いいたします。 hda00467@nifty.ne.jp

新防食技術活用プロジェクト

田中(繁)BC

神奈川県異グ連が受託した**平成16年度新産業創出コーディネート活動モデル事業**の1つのプロジェクトに登録されており、その活動を8月から展開している。

次回例会は9月17日(金)午後3時より、神奈川県中小企業センター6階会議室で開催、**横浜国立大学朝倉教授の「防食技術の疑問に答えるーさびない金属を探してー」**の講演と参加企業の情報交換を予定している。メンバー以外の参加も歓迎。

10月14日(木)午後に現地見学会として「**久里浜の(独)港湾空港技術研究所、及び東京電力南横浜火力発電所**」の見学を計画しており、一般企業の参加も募集し、朝倉教授、永井研究員が現地での説明指導を行う。

公的補助金活用普及研究会

志岐 AD

「公的補助金活用普及研究会」は、中小・ベンチャー企業向けに具体的な補助金・助成金の申請実務のサポートをしております。去る8月17日(火)に中小・ベンチャー企業向けの「公的補助金活用普及セミナー」を実施し好評を得ました。9月度は次の要領で実施します。

1. と き : 9月22日(水) 14:00~16:30
2. と ころ : 神奈川中小企業センター13F「第3会議室」
3. テーマ及び講師 :
 - ① 「元審査員が語る申請のポイント」
講 師 JASPA株式会社 取締役 瀧澤 清 氏 (元 神奈川県工業試験所 部長)
 - ② これからでも間に合う新規補助金事業の紹介
「中小企業ベンチャー挑戦支援事業(事業化支援事業:告示10月)」及び
「新技術開発助成金:締め切り10月20日」等の概要
講 師 日本ビジネスサポート協議会 会 長 志岐 弘之 氏
4. 無料相談会 : 講演終了後1社30分程度の補助金申請実務の無料相談会を行います。

このセミナーは来年4月位まで原則月1回のペースで開催予定です。毎回、講師、テーマが異なり、内容が重なり合うことも少ないので、全回利用されるとさらにスキル、ノウハウアップに役立ちます。

(上記9月度セミナーへのご照会、お申込みは当研究会事務局 03-3209-0841
志岐 bsupport@dream.ocn.ne.jp まで)

異業種ネットワークフォーラム (INF)

田中(繁) BC

11月5日開催の石川県金沢市での大会準備が着々と進んでおり、大会案内チラシが全国の関係機関に発送された。ホームページ(URL:<http://www.inf-kanazawa.com>)も開設され、ネット上での参加申し込みを出来ます。今回の大会は午前10時からITビジネスマッチングが開催され、参加者には昼食サービスがあります。

<横浜からの交通は下記のルートを推薦します。>

- 1) 夜行バス : 横浜駅西口発22:00-JR金沢駅着6:10(帰りは金沢駅発22:00-横浜駅着6:10)片道7,500円、往復13,500円、受付は相模鉄道(045-319-2149)
- 2) 飛行機 : 羽田-小松空港-JR金沢駅、小松駅からJR金沢駅までは直通バスが飛行機の到着に合わせて出ます。料金は前売21(JAL)で片道12,800円、バス代が1,100円、合計で往復27,800円
- 3) ホテル代 : ホテル日航金沢(076-234-1111)はシングルで10,395円、ビジネスホテルの金沢セントラルホテル(076-263-5311)は東館で5,500円(朝食付きで6500円)

最も安い料金では時間的には5日(土)の市内観光が出来て、往復夜行バス、ホテル一泊で、総額2万円(朝食付き)。飛行機とホテル日航泊となると総額4万円になります。

会員からのPR **「個人情報保護法とプライバシーマーク」**に関するセミナー開催のご案内

個人情報を取り巻く環境は急激に変化しています!きたる平成17年4月1日、「個人情報保護法」が全面施行となります。あなたの会社では、個人情報・企業機密情報の漏えい・紛失防止に自信がありますか?

・下記のセミナーでは、「個人情報保護法」に対して、どのように対応したらいいか、分かりやすく解説します。

- ①日時 : 10月8日(金) 18:00-20:00 会場 : 神奈川県民センター302号室
- ②テーマ : 「個人情報保護法とプライバシーマーク」 講師 : 中村 隆昭氏
- ③会費 : 無料(但し、テキスト代1000円申し受けます)
- ④対象 : 中小企業経営者及び管理者の方(一般社員の方でも結構です)
- ⑤定員 : 30名(申し込み受付順です)
- ⑥申込切 : 10月05日(火)(満席となりましたら締め切らせて頂きます)
- ⑦申込先及び開催案内の詳細 :

ホームページの(What New)からお願いします。<http://globalsien.7even.jp/whatnew/Whatnew.htm>

グローバル化支援グループ横浜 異グ連会員 川本清四郎

email kawamoto@sd2-duplex.bias.ne.jp TEL 090-6015-6853 / FAX 045-752-3617

産学官交流サロンのコーナー**気楽に参加できる『神奈川新産学公交流サロン・よこはま』第一回開催のお知らせ**

第一回幹事 河津、小野川、相楽

「産学公連携」は、日本の21世紀を担う経済の活性化、産業創出の原動力の一つであり、企業間連携をさらに発展させた中小企業の活性化政策として期待されています。

「神奈川新産学公交流サロン・よこはま」は、目的を県内の新産業創出、育成支援とし、多くの経済団体や企業、大学機関、公的機関の方々が個人ベースで、自由に、気楽に参加できる「交流型解決機能」を持つサロンとして、起業家や中小企業が抱える技術、経営上の様々な課題のテーブルマッチングを図ります。

日時： **9月22日(水) 18:00~20:30**場所： **(社)経営開発情報機構 横浜市中区南仲通3-35エクセレントIIIビル2F事務所及び9F会議室**

参加費：1,000円(テーブルディスカッションでの軽飲食代)

講演： テーマ **「岩手大学地域連携センターとINSの活動と成果について」**

岩手大学地域連携推進センター長 清水健司教授(INS:いわてネットワークシステム事務局長)

お問い合わせ：

「神奈川新産学公交流サロン・よこはま」幹事長：(社)経営開発情報機構 理事長 河津明男

横浜市中区南仲通3丁目35番地 横浜エクセレントIII

TEL 045-212-5546 FAX 045-212-5547 E-mail idea-info@ideabank.or.jp

神奈川県異業種グループ連絡会議 事務局長 芝、志村、小野川、相楽

横浜市中区尾上町5-80(財)神奈川中小企業センター5階 交流支援課内

TEL 045-633-5192 FAX 045-633-5194

！第4回三浦半島経済人サロン開催のお知らせ！

八幡BC

横須賀での交流もすでに4回目を数えます。日本の近代の夜明けは三浦半島から始まりました。混迷の21世紀を当地から創り替えて行こうと張り切っております。第4回目の話題提供は地元第一次産業の農業・漁業に焦点を当てました。ぜひ皆様のお越しをお待ちしています。

日時： **9月24日(金) 18:00~20:00**

場所：神奈川新聞社横須賀支社 5F会議室

神奈川県横須賀市小川町21-9 京急横須賀中央駅 徒歩10分

参加費：1,000円(当日払い)

話題提供：「**農業の現状と課題**」横須賀三浦地域農業改良センター 技幹 小出 晴美氏「**漁業の現状と課題**」元神奈川県水産総合研究所 研究員 江川 公明氏

お問い合わせ：神奈川県異業種グループ連絡会議 事務局長 芝 忠、志村、八幡、石井

横浜市中区尾上町5-80(財)神奈川中小企業センター5階 交流支援課内

TEL 045-633-5192 FAX 045-633-5194

かわさき経済人ネットワークサロン第4回の報告

田中(繁)BC

8月のサロンを(株)KSPの会議室で8月24日開催し、30名が集まった。日本シンガポール協会理事 井上 誠一氏から「シンガポールの教育システム」、ディスカバリーライン株式会社代表取締役 田口義治氏から「キャリアプランのための自己開発支援システム」の紹介があり、その後で、日本の教育問題に関して意見交換をした。日本のものづくりの伝統を守るための高度のスキルを持った人材(人間国宝)の養成、技術の継承、モラル教育等で、活発な議論を展開した。

次回は10月13日(水)18時から川崎市産業振興会館第三研修室で開催する。テーマは川崎市の将来課題を予定しており、問題提起は川崎異業種交流研究会・小林副会長にお願いする予定です。(詳細は別途)

かながわ異業種連会員の方、会員でない方、どなたでも自由に情報交換・投稿が出来ます。

(投稿先：事務局スタッフ小野川利昌 onogawa@hkg.odn.ne.jp、FAX044-954-6254)相楽 守 mamorusagara@mve.biglobe.ne.jp FAX03-3701-9712)